
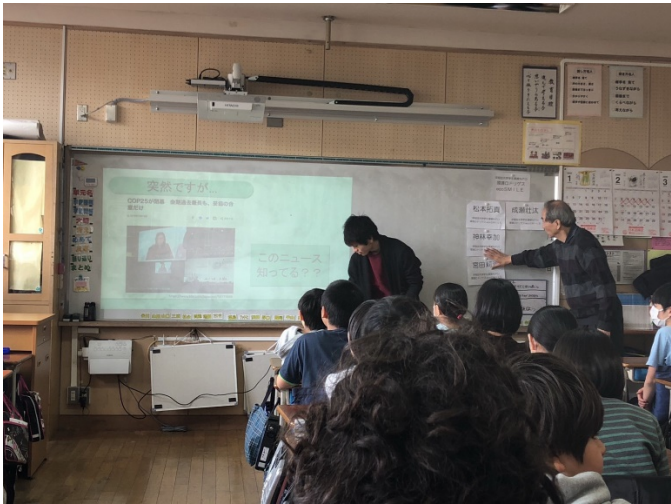


「日本と世界の環境問題」授業報告書

2020/02/14

文責：22 期 松本拓真

プログラム名	日本と世界の環境問題		
実施日	2020 年 2 月 12 日		
対象	小学校 6 年生 37 人		
単元	特別学習		
授業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球規模の問題としての環境問題について知ってもらう。</li> <li>・日本の環境問題について振り返る。</li> <li>・環境問題について「自分にもできることがある」ということに気づいてもらう。</li> </ul>		
エコスマの役目	(1)授業の説明とタイムキーパーを担ってもらう。 (2)6 年間取り組んでいた環境への取り組みや、卒業後どのように環境問題に取り組んでいきたいかを考える際に、子供達が悩んでいたらアドバイスを行う。		
概要	子供たちに、発展的な日本と世界の環境の取り組みを伝えることで視野を広げてもらう。それを踏まえたうえで、卒業後どのように環境問題に取り組んでいきたいかを考える。		
形式	グループ型ワークショップ		
場所	新宿区立西新宿小学校 教室		
時間	45 分		
必要なもの	パソコン・プロジェクター(学校に有)・グループワークに用いるメモ用紙・ワークシート		
参加者	松本拓真、成瀬壮汰、井上靖隆、神林幸加、宮田莉沙		
内容 (全体概要)	※全体：45 分		
	○挨拶・導入	5 分	10:35~10:40
	○日本や世界の環境問題や環境への取り組みの紹介	10 分	10:40~10:50
	○1 人ずつ 6 年間取り組んでいた環境への取り組みや、卒業後どのように環境問題に取り組んでいきたいかを考える	5 分	10:50~10:55
	○グループ内で発表し発表の準備をする	10 分	10:55~11:05
	○班ごとに発表	10 分	11:05~11:15
	○まとめ、取り組みの例としての環境ロドリゲスの紹介	5 分	11:15~11:20

内容	実際に かかっ た時間	※全体：45分		
		○挨拶・導入	5分	10:35~10:40
		○日本や世界の環境問題や環境への取り組みの紹介	10分	10:40~10:50
		○1人ずつ6年間取り組んでいた環境への取り組みや、卒業後どのように環境問題に取り組んでいきたいかを考える	5分	10:50~10:55
		○グループ内で発表し発表の準備をする	10分	10:55~11:05
		○班ごとに発表	13分	11:05~11:18
		○まとめ、取り組みの例としての環境ロドリゲスの紹介	2分	11:18~11:20
内容 (詳細)	導入	○エコスマメンの紹介と導入 		
	授業	○世界の環境問題の取り組みの例として CUP を紹介する ここでみんなが身近に取り組んできた環境問題は世界でも大規模な会議が行われるほど大事なことを伝える。  ○日本の環境問題(四大公害病)の紹介(3分) 四大公害病についてクイズ形式で振り返る		

○世界の環境問題の紹介及び世界の環境問題に対する取り組み(5分)



- ・SDGs というキーワードや、「エシカル消費」という考え方を紹介

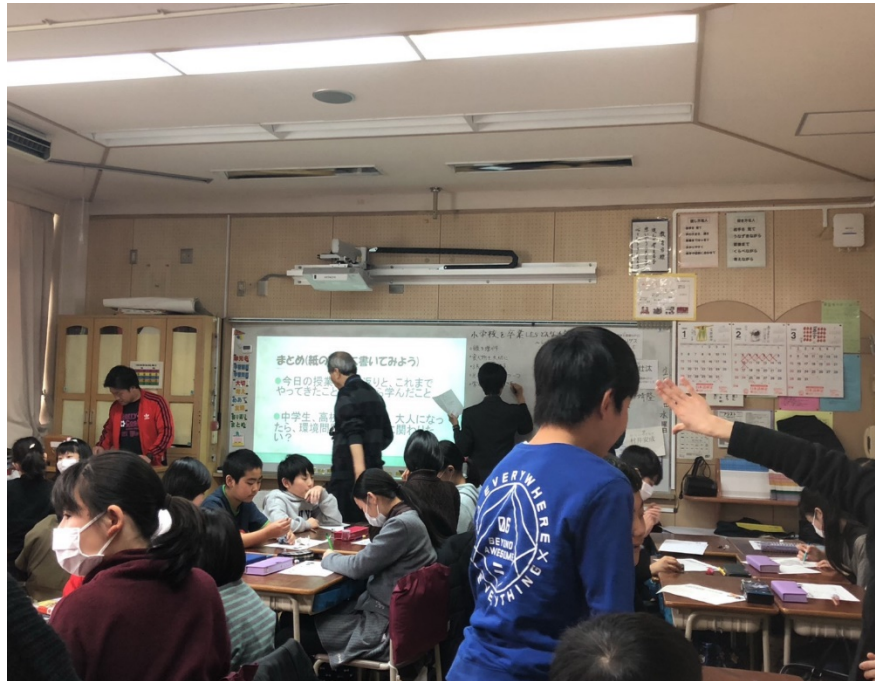


○六年間の振り返りと今後の展望 (10分)

発表  
及びそ  
の準備

- ・ワークシートを配布。表には今日の授業の内容とこれまでやってきたこと(ecoSMILE による出前授業、環境日記など)を振り返ってまとめる。裏には今後の環境との関わり方を考えて書いてもらう。
- ・初めは一人で考える(5分)
- ・次に班を作り、班ごとに大きめの紙を配って、グループ内で話し合いながら 2 つのテーマ(これまでの活動とこれからの関わり方)について意見を集約して、紙にまとめてもらう(5分)





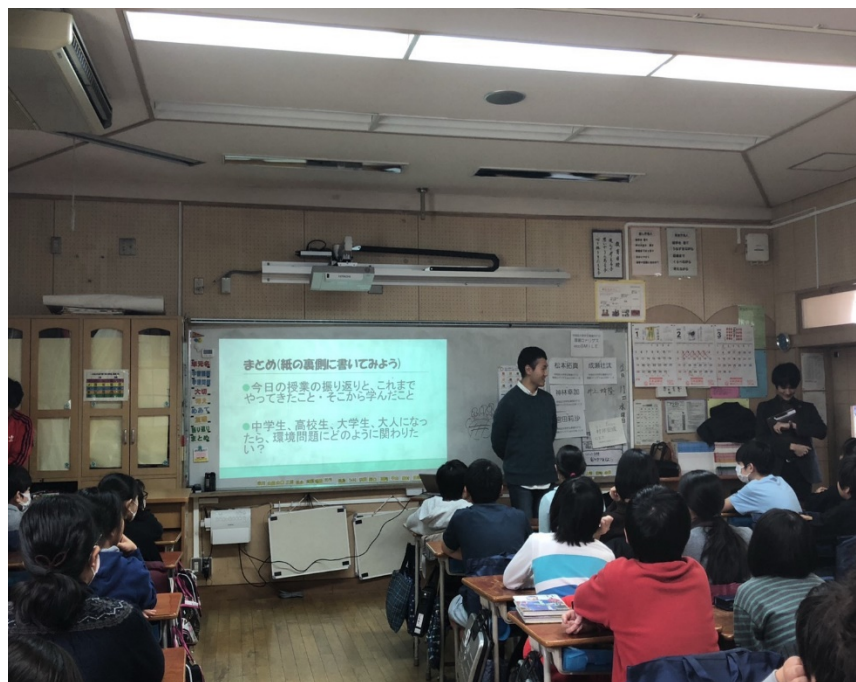
### ○発表(10 分)

- ・ 30 秒ほどで発表者を決めてもらう
- ・ 発表者はその場でみんなに向かって発表する

### ○まとめ、アンケート記入

- ・ 関わり方の一例として環境ロドリゲスの活動を紹介
  - ・ 普段から実践できる環境に配慮した行動を紹介。
  - ・ 子供達に環境問題について「自分にもできることがある」ということに気づいてもらう。
- 未来を担うのは子供である。

まとめ



反省と今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコスマメンに事前に授業内容を詳しく説明する。</li> <li>・ポイントを絞ることが重要。今回のでは、発表を②のこれからに絞る、2,3点まで、かぶらないものにする。</li> <li>・大学生が授業を行うという自覚を持つ。</li> </ul>
----------	--

#### ○6-1 のみんなのこれからできること（抜粋）

- ・生物を絶滅させない
- ・生物のバランスを考える
- ・食べ残しをしない
- ・食品ロスを考える
- ・節約をする
- ・ごみの分別、減らす
- ・緑を増やす(自分の家でも)
- ・植物を大切に
- ・食物連鎖を考える
- ・エコバッグをもっていく
- ・家にあるものを再利用する
- ・3R の実践
- ・他の人に広める
- ・打ち水をする
- ・プラスチックストローを使わない
- ・SDGs を意識
- ・エアコンをあまり使わない
- ・自分にできることを一つ一つ
- ・地産地消
- ・日々環境問題に取り組む

#### ○授業を終えての感想

- ・貧困と環境問題のところが結構達見えてくれていた。習ったことない分、興味が湧いて気になるとおもうので、習っていないことを積極的に教えていきたいと思った。
- ・小学生はあらゆることに興味を持ってくれるみたいなので、私たちが環境についてわかりやすく伝えて、視野を広げるきっかけにできたらと思う。
- ・子供たちが授業の内容を理解しやすいように、あるいは理解したくなるように私たちももっと親しみやすく授業をできるようにしたい。